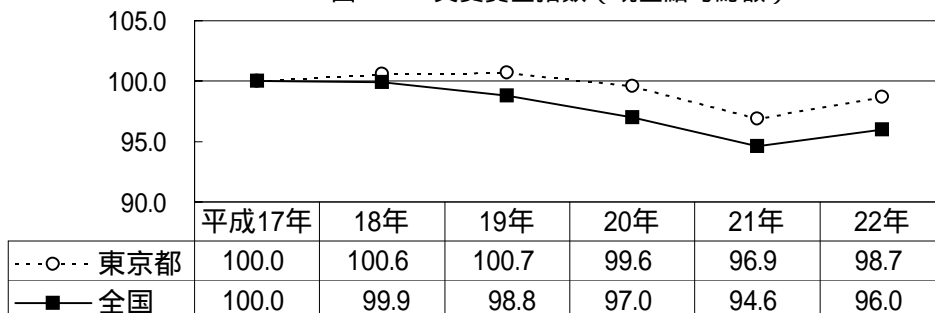


第2 全国の調査結果との比較

1 賃金

東京都の実質賃金指数は 98.7 となり、対前年比 1.9% 増、全国の実質賃金指数は 96.0 で、対前年比 1.5% 増となり、ともに増加となった。現金給与総額は、東京都は対前年比 0.8% 増の 414,539 円、全国は対前年比 0.6% 増の 317,321 円となった。

図7 実質賃金指数（現金給与総額）



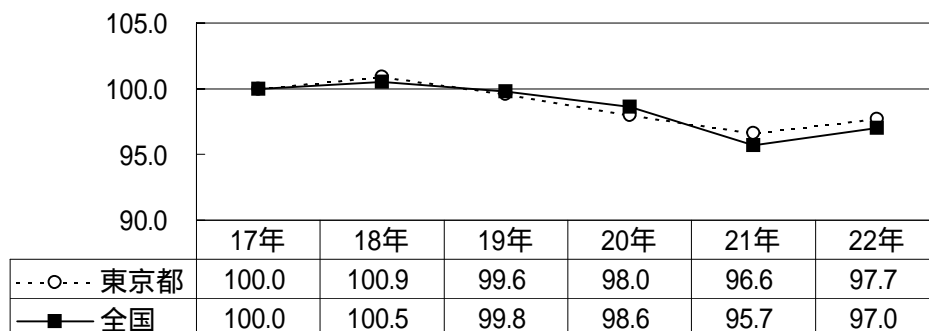
平成17年平均 = 100

2 労働時間

東京都の総実労働時間指数は 97.7（時間数 147.0 h）で対前年比 1.1% 増と 4 年ぶりに増加となった。また、所定外労働時間指数は 101.3（時間数 11.5 h）で対前年比 2.7% 増となった。

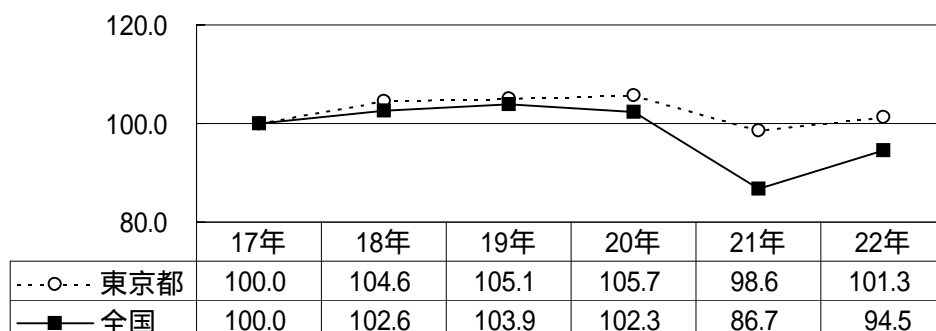
一方、全国の実労働時間指数は 97.0（時間数 146.2 h）で対前年比 1.4% 増と 4 年ぶりに増加となった。また、所定外労働時間指数は 94.5（時間数 10.0 h）で対前年比 9.0% 増となり、3 年ぶりの増加となった。

図8 総実労働時間指数



平成17年平均 = 100

図9 所定外労働時間指数



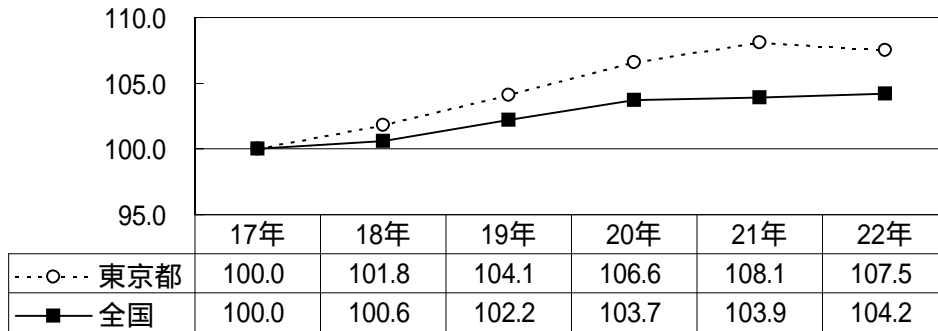
平成17年平均 = 100

3 雇用

東京都の常用雇用指数は 107.5（労働者数 6,907千人）となり、対前年比 0.6%減となった。また、パートタイム労働者比率は対前年差 0.1ポイント低下し、21.4%となった。

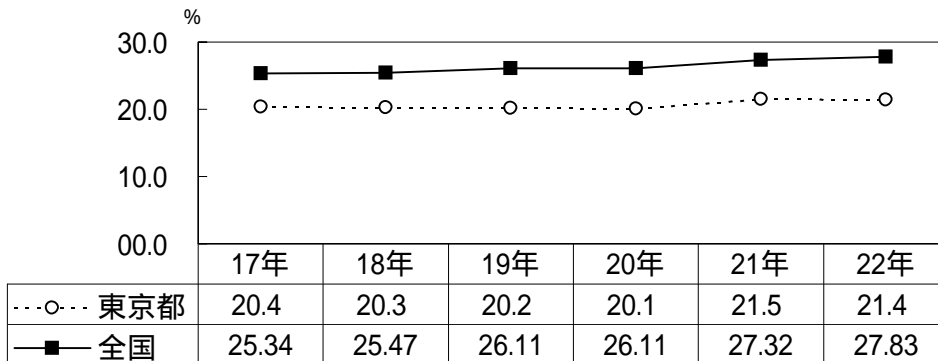
一方、全国の常用雇用指数は 104.2（労働者数 44,145千人）で、対前年比 0.3%増となり、7年連続の増加となった。また、パートタイム労働者比率は対前年差 0.51ポイント上昇の 27.83%となり、2年連続の上昇となった。

図10 常用雇用指数



平成17年平均 = 100

図11 パートタイム労働者比率



東京都は小数点以下第1位、国は第2位としている。

(資料) 全国の数値は、「毎月勤労統計調査平成22年分結果確報」(平成23年2月16日公表、厚生労働省大臣官房統計情報部雇用統計課)による。